

移住者受入・活躍応援計画の概要

(和東町)

計画の名称	観光・産業振興の促進による関係人口増加を契機とした移住促進計画
対象となる移住促進特別区域の名称	湯船地区・東和東地区
テーマ	鷲峰山トンネル開通等を活かした、観光・産業振興の促進による「住みたい」・「住み続けたい」・「帰ってきたい」と思える持続可能なまちづくり
区域の特色及び将来像	○ 基幹産業である茶業を維持していくために、茶業としてだけではなく、「茶×α」として他産業と絡めた産業振興を図っていくため、町内の空き家を活用し、茶産業と観光業等の異業種間連携を促進するような新たな企画や地域外企業のサテライトオフィス開設を通して、観光交流促進による関係人口の創出や、産業力の強化による雇用の創出に繋げ、「住みたい」・「住み続けたい」・「帰ってきたい」と思えるまちの実現を目指す。 ○ 移住相談対応や移住希望者の現地案内、移住後の対応等を行う、「一般財団法人和東町活性化センター」にて、移住相談から地域や人の紹介・案内、移住後のフォローなど、きめ細やかに移住前後のサポートを行っている。また、空き家の掘り起こしや契約に関する業務を担う「空き家バンク契約アドバイザー」が、空き家の所有者・移住希望者双方へアプローチしている。 ○ 和東スマートワークオフィスを設置し、町内外問わず、コワーキングスペースとして開放している。また、「WORK IN WAZUKA」として、和東での創業・出展・オフィス開設・ワーケーション・在宅ワーク等、様々な支援を行っている。 ○ 鷲峰山トンネル開通による人口流動を見据え、主産業である茶業を軸に、観光交流の促進による関係人口の創出、起業支援や産業力の強化による雇用の創出を行い、移住定住に繋げていきたい。また、宇治市や京都市等への通勤通学の利便性を子育て世帯にもアピールし、子育て世帯の移住や地域の担い手を増やしていきたい。
事業概要	○ 和東町活性化センターおよび和東町空き家バンク契約アドバイザーによる移住相談体制の強化 ○ 移住に際しての空家の改修費の補助 ○ 空き家の家財道具撤去についての補助 ○ 茶業への就業機会創出のための新規就農者に対する就農直後の経営確立の支援 ○ 新婚世帯、子ども3人以上の世帯、三世帯同居・近居を行う世帯に対するリフォームや住宅購入、住宅賃貸借に対する補助 ○ 地域の活性化を図るため、地域おこし協力隊制度の活用

移住者受入・活躍応援計画の概要

(和東町)

	○ 町内の空き家や空き店舗等を有効活用し、地域外企業等のサテライトオフィス（試行を含みます。）の開業や運営を補助 ○ スマートワークオフィス等を活用した新規ビジネスの創生
関係人口、移住を希望される方に期待すること等	○ 地域の自治活動（消防防災、福祉、移動支援など）に積極的に携わってくれる人材 ○ 各区の行事やイベントに積極的にに関わり、地域活動に参加してくれる人材 ○ 小学生以下の子供を有する又は今後有する可能性のある若年層やファミリー層 ○ 地域産業の担い手となる人材 ○ 新規就農等で農地、山林等の活用および維持管理の担い手となる人材 ○ 空き家の活用等により地域で起業を志す人材 ○ 地域の魅力を町内外に発信できる人材
協働する団体等	和東町空き家バンク契約アドバイザー、京の田舎ぐらしナビゲーター、移住呼びかけ人、湯船区、原山区、中区、門前区、園区、株式会社湯船、NPO 法人 Yubune、和東町農業再生協議会、湯船営農組合、原山営農組合、中区農家組合、園営農組合、門前営農組合、和東町地域力推進協議会、和東町森林組合、和東町商工会、金融機関、JA 京都やましろ和東町支店、和東町農業委員会、地域おこし協力隊
事業実施の核となる拠点	■ 和東スマートワークオフィス ■ 和東町活性化センター （お茶の駅和東（グリーンティ和東）） ※スマートワークオフィスでは、移住者等の地域での活躍の受け皿の場として、雇用機会を創出する。和東町活性化センターでは、移住前後の支援を行う。
関連 URL	■ 和東スマートワークオフィス https://www.work-in-wazuka.com/swo/ ■ 和東町活性化センター https://wazukanko.com/
本計画に関するお問い合わせ先	担当部署名：和東町地域力推進課 電話番号：0774-78-3002